

スポーツ薬学コース

学年/ DP対応科目	D P 1 (知識)										D P 2 (技能)	D P 3 (態度)	D P 4	
	自然科学	ビジネス	化学	生物	衛生	医療	漢方	情報	人文社会	スポーツ・健康				
1 年次履修	生物の基礎 数学・統計学の基礎		生活の化学	人体の構造と働き I 生命をミクロに理解する 人体の構造と働き II			生薬学			現代国語 日本文化 I 日本文化 II 日本事情 I 日本事情 II	健康科学概論 スポーツ科学概論	情報リテラシー 英語 I (日本語 I) 英語 II (日本語 II) コミュニケーション コンディショニング実習 コンピュータスキル 体育実技 I 体育実技 II	キャリアデザイン演習 I 医療倫理学	
2 年次履修		医事業事関連法				薬理学 I 疾病と治療薬 I 医薬品の適正使用 栄養学概論 一般用医薬品学 一般用医薬品情報学 薬理学 II 疾病と治療薬 II			日本文化 III 日本文化 IV 日本事情 III 日本事情 IV	運動生理学 スポーツ栄養学 スポーツ医学 スポーツバイオメカニクス トレーニング学 健康増進学	英語 III (日本語 III) フィットネス実習 日本語 IV	キャリアデザイン演習 II		
3 年次履修			医薬品の化学		公衆衛生学	くすりの生体内運命 臨床検査学 機能性食品学				アンチ・ドーピング コーチング心理学 体力測定評価学 スポーツマネジメント学 メンタルヘルスマネジメント 効率的な動きの解剖学	プレゼンテーションスキル 発想法と問題解決研究 (SGD) 一般用医薬品総合演習	医療ビジネス薬科学演習 キャリアデザイン演習 III	研究方法論演習 I 研究方法論演習 II	
4 年次履修						セルフメディケーション学				運動生化学 健康づくりプログラム論 スポーツと情報戦略 アスレティックトレーナー論 発育発達に応じたトレーニング			卒業研究	

D P 1 : [知識] 医療関連産業や医療機関で必要とされる医療およびビジネス領域に関する幅広い専門知識を修得している。

D P 2 : [技能] 医療の現状について理解を深め、社会や他社と適切なコミュニケーションを図りながら、薬の専門家として医療ビジネス産業に積極的に参画できる実践的能力を修得している。

D P 3 : [態度] 医療を取り巻く社会情勢を認識し、自ら考え、薬の専門家として責任を持った行動を取ることができる。

D P 4 : [問題発見・解決力] 薬の専門家として教育・研究を遂行する意欲と態度を持って自己研鑽に励み、思考力・判断力を身につけて、問題を解決することができる。